

臨床研究 に関する情報の公開

2型糖尿病 で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた研究に関する
ご協力のお願ひについて

項目	内容
1. 研究課題名	2型糖尿病患者の歩行能力に影響を及ぼす運動機能の検討
2. 研究の対象者	2012年6月1日から2025年3月31日の間に、当院のリハビリテーション科において東洋病の運動指導を受けられた方
3. 研究期間	倫理委員会承認後 ～ 2027年3月31日 ✓
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施場所：関西電力病院 リハビリテーション部 研究責任者：リハビリテーション部 平沢良和 ✓ 共同研究者：リハビリテーション部 谷名英章 渡瀬涼 浦邊順史 松下愛里 ✓ 共同研究機関：なし 資料・情報提供機関：なし
5. 本研究の意義・目的	2型糖尿病ではウォーキングが運動療法として指導されることが多いにも関わらず、歩行能力である最大歩行速度や6分間歩行距離に影響する関節可動域、筋力、バランスなどの運動機能は明らかとなっておりません。そこで本研究は歩行能力に影響する運動機能を明らかにし、適切なウォーキングの運動指導を実施できるようになることを目的としています。
6. 研究の方法	対象は2012年6月1日から2025年3月31日の間に当院に教育入院しリハビリテーション部に運動指導の依頼のあった2型糖尿病患者さまです。認知機能障害を有し検査の協力が得られない患者さまや併存疾患により歩行障害を呈する患者さまは除外します。カルテより後方視的に調査項目のデータを抽出し統計学的解析を行います。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	調査項目は教育入院時の年齢、性別、身長、体重、糖尿病罹病期間、HbA1c、空腹時血糖値、最大歩行速度、6分間歩行距離、股関節屈曲・伸展、膝関節屈曲・伸展、足関節背屈・底屈、母趾中足趾節関節 (metatarsophalangeal joint; MP関節) 屈曲・伸展の関節可動域、下肢伸展位挙上 (straight leg raise; SLR) の角度、膝伸展筋力、開眼片脚立位時間です。 ✓
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	情報管理担当者が研究用パソコン内にパスワードを付したデータとして保管し、施錠可能なデスクにて保管管理します。 廃棄については、研究発表後5年間保存し、データ消去・廃棄の際は複数名で完全にデータを消去・廃棄し、確認を行います。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。 本研究は、既存の診療情報を用いて行う後ろ向き研究であり、研究対象者から文書または口頭による同意を得ることが困難なため、オプトアウト方式にて実施します。研究への参加を希望されない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 リハビリテーション科 平沢良和
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 リハビリテーション科 平沢良和 電話：06-6458-5821 (代表)